

原作  
サムイル・マルシャーク  
(湯浅芳子訳による)

台本・作曲  
林 光

演出  
大石 哲史



第23回 出雲総合芸術文化祭

オペラシアターこんにゃく座

# オペラ 女は生きている

平成29年 7月 2日(日) 14:00開演 (13:30開場)

公演時間 2時間 15分 (休憩 15分)

大社文化プレイスうらら館 だんだんホール

入場料 (全席自由) / 一般 3,500円・高校生以下 2,000円

※4歳以上有料。3歳以下のお子様は、保護者1名につき1名まで膝上鑑賞のみ無料。

※託児サービスあり。〔無料・6/22(木)までに要予約〕

※前売で完売の場合当日券の販売はありません。

チケット  
5/13  
土  
発売開始



# オペラシアター こんにやく座

# 森は生きている

原作…サムイル・マルシャーク(湯浅芳子訳による)

台本・作曲…林光

演出…大石哲史

美術…池田ともゆき 衣裳…半田悦子 照明…成瀬一裕 振付…楠原竜也 舞台監督…久寿田義晴 音楽監督…萩京子

## ものがたり

新しい年を迎える大晦日、わがままな女王が、四月に咲くマツユキ草がほしいと言いつつ、国じゅうは大騒ぎ。ほうびの金貨に目がくらんだ継母と姉娘のいいつけで、マツユキ草を探ってくるようにと一人のむすめが真っ暗な森に追いやられる。森に分け入ったむすめは、そこで一月から十二月までの月の精たちと出会う。むすめの話聞いた四月の精は、他の月たちに頼んで一時間だけ「時」をゆずってもらう。冬の森はたちまち春へと季節をかえ、むすめの目の前で一面にマツユキ草が顔を出す。むすめの帰りを待ちかまえていた継母と姉娘はマツユキ草を取り上げ、宮殿の女王の元へ。女王は、自らマツユキ草を摘むために家来たちを引き連れて森へと出かけていく。しかし、そこで待ちうけていたものは…。



## キャスト

武田 茂(一月、総理大臣)

井村タカオ(二月、カラス)

齊藤 路都(三月、女官長)

泉 篤史(四月、警護隊長)

冬木 理紗(五月、ウサギ)

豊島 理恵(六月、もうひとりのむすめ)

飯野 薫(七月、むすめ)

大久保藍乃(八月、オオカミ)

鈴木あかね(九月、おっかさん)

青木美佐子(十月、女王)

沢井 栄次(十一月、兵士)

佐山 陽規(十二月、博士)※客演

神原紀保子(ピアノ)

## オペラシアターこんにやく座とは…

こんにやく体操による身体訓練を続け、言葉(日本語)はつきりわかるオペラを創作上演するオペラ劇団として1971年に創立。マイクを使用しない生の歌声、ピアノを主とした様々な楽器の生演奏による作品を多数上演している。歌役者の歌い語り演じる力によって、こどもからおとなまで楽しめる多彩な作品をレパートリーとし、年間約250公演を上演する。

デザイン…小田善久 イラスト…福田利之 写真…青木可



## プレイガイド

〔出雲〕大社文化プレイスうらら館

出雲市民会館

ビッグハート出雲

平田文化館

〔松江〕島根県民会館チケットコーナー

〔全国〕ローソンチケット《Lコード:62447》



**出雲メセナ協会**  
新規会員募集中!

一口1万円(年会費)から、  
あなたも出雲メセナ協会の会員に!

出雲メセナ協会をご存知ですか? 出雲メセナ協会では出雲地域の芸術・文化活動を応援する島根県では唯一のメセナ組織です。

〔お問合せ〕出雲メセナ協会事務局  
〒693-0002 出雲市今市町北本町2-1-10  
TEL 0853-21-7580  
ホームページは [出雲メセナ協会](#)

主催 / 公益財団法人出雲市芸術文化振興財団・出雲市・出雲市教育委員会 後援 / 出雲メセナ協会  
お問合せ・託児のお申込 / 公益財団法人出雲市芸術文化振興財団 TEL 0853-21-7580  
(土・日・祝日を除く9:00~17:00)

※駐車場は数に限りがございますので、公共交通機関をご利用になるか、お車でお越しの方はできるだけ乗り合わせでご来場ください。